

マックス 東京で金融系ヘッドハンティングを充実

広田崇ゼネラルマネジャー
(左)と名倉学・代表取締役



ウェブサイトも刷新、使いやすく

昨年2月に東京オフィスを開設した人材紹介会社「マックスコンサルティング(本社・ニューヨーク、

社長・名倉学)」。代表取締役(名倉学)によると、「外資系企業を中心人に材紹介を行っている同オフィスでは、この度、広田崇氏がゼネラルマネジャーに就任、金融系のヘッドハンティングを開始した。約10年の金融系ヘッドハンティング経験を持つ広田氏は、同社ファイナンシャル・エグゼクティブ部門の責任者も兼ねている。

同オフィスでは、アメリカだけでなく日本での金融系ポジションをシームレスに転職活動が出来るよう、ニューヨークオフィスと連携、求職者の希望にあつたポジションを提供している。分野としてはInvestment Banking、Private Equity、Real Estate、Asset Management、Corporate Officersなどの非公開求人案件を多数抱えており、日本系ファンド会社を含め、現在でも採用を活発に行っている金融機関との取引を多数もつ。通常はサーチ型

行っているが、アメリカでの職務経験がある人材を必要としている会社も多く、要としている会社も多く、駐在員も対象に広く人材を募集している。

さらに、求職者の利便性

を向上することを目的として、同社ウェブサイト(www.maxjob.com)に

加え、日本に帰国して就職を希望する人を対象に、新ウェブサイト(www.maxjob.com/jp)を開設。求職者が最も頻繁に利用する機能を一目にわかるようなシンプルなデザインで、求人内容の検索もしやすく、アメリカにいながらオンライン上で簡単に登録、日本での仕事を探すことができるようになっている。